

図書館だより 6月 2024

紀北工業高校

梅雨入りが近づいてきました。雨空を見上げる日が多くなりそうです。雨の日、読書の時間に少しあててみてはどうでしょう。気軽に読める本もあるので、ぜひのぞいてみてください。



雨・【? (サンスイ)】の本



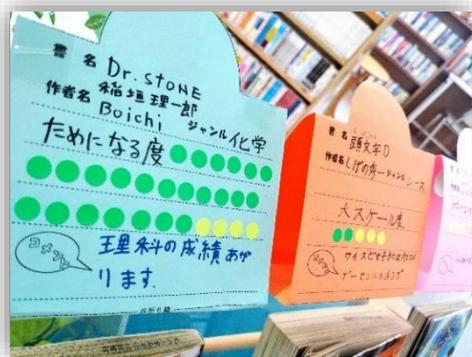
「雨・泳・海・涙・汁・池」

の本を集めました！
梅雨の季節。長雨になると憂鬱になりがちですが、雨は田畑を潤す大切な自然の恵みになります。雨を眺めながら、読書で私たちの心を潤すのもいいですよ。

図書委員のオススメ本

- 「仲間との協力度」
- 「大スケール度」
- 「ためになる度」

ユニークなオススメ度とコメントで紹介中です！



生徒会の「目安箱」置いています

生徒のみなさんからの意見や要望を募集しています！日頃の高校生活から感じること、ふと思いついたことなどをお寄せください。

箱はものづくり研究部製作



『アトム的心脏
「ディア・ファミリー」
23年間の記録』
清武英利 著 文藝春秋

「絶対にあきらめない」医療の世界と無縁だった町工場を営む父が、娘のために人工心臓を作ると決意した。後に医療界を揺るがす大きな奇跡を生み出すことに。困難な開発に挑んだ父とその家族の姿を描いた実話。じーんと感動です。(上映中映画の原作本)



『ニュースのあとがき』
大越健介 著
小学館

報道番組のキャスターが、週末に1週間のニュースを振り返り、つづったコラムが本に。テレビには映らない番組制作の裏側や、番組で言い切れなかった怒りや喜びを書き残した。そして、ときどき愛猫も登場。



新着案内

マンガ

- 『SAKAMOTO DAYS 17』鈴木祐斗
- 『文豪ストレイドッグス 25』朝霧カフカ・春河 35
- 『ミステリと言う勿れ 14』田村由美 小学館



小説・エッセイ

- 『告白劇』住野よる
- 『死んだ山田と教室』金子玲介
教室のスピーカーから死んだ山田の声が…。仲間たちの不思議な日々がはじまる。
- 『テトラド 統計外暗数犯罪 1』吉上亮
- 『三淵嘉子日本初の女性弁護士』
長尾剛 朝日新聞出版
連続テレビ小説『虎に翼』主人公モデル
- 『ゆれるマナー』青山七恵ほか 中央公論新社
こんなとき、どうする!?あなたを助ける100篇



ほかにも

- 『人生に効く寓話 グリム、イソップ、日本昔話』
池上彰・佐藤優 中央公論新社
- 『季節の不調が必ずラク～になる本』瀬戸佳子
- 『バッタを倒すぜアフリカで』前野ウルド浩太郎
- 『戦場の動物たち』ピーター・ホーソン 宮永忠将
- 『部活でスキルアップ! 写真部活躍のポイント』
吉田允彦 メイツ出版



『それはわたしが外国人だから?』

日本の入管で起こっていること』安田菜津紀・金井真紀
家族と暮らしたい、働きたい、自由に移動したい、病院にかかりたい。そんな当たり前の権利が守られていない現実を知って!